

# 井戸端 市民通信

月刊

読者のみなさんのページです。  
17ページに掲載している広報ク  
イズの答えと一緒に、気ままな  
ひとこと、ちょっと言いたいひ  
とことを、お待ちしております。

## 読者の伝言板

今年も残り少なくなりまし  
た。子育てしながら反省する  
ことも多い年でしたが、来年  
は息子も幼稚園に入園しま  
す。初めてづくしで不安もあ  
りますが、楽しみながらひと  
つずつクリアできるように頑  
張りたいな(こしぷーさん  
39歳・新屋)

朝一番にそつと窓のカーテ  
ンから外をのぞきます。「よ  
かった。雪は積もってない」。  
雪には一日でも遅く来てもら  
いたいのです。「スキー場  
にはドサツと、まちにはほどほ  
どに」。科学文明が発達し、  
月の土地まで買うという時代  
に、それができないでしょう  
か。悲しいおばあさんの独り  
言。(渡辺伊沙さん 79歳・  
旭北)

11月のドカツときた雪に肝  
を冷やされ、この冬の寒さを  
思いやり、灯油の値上がりで  
懐も寒さを増すのかと弱気  
持ちになりましたが、このと  
ころ割に天候が穏やかでホッ  
と安心しています。このまま  
穏やかな年末年始であってほ

しいものです(佐々木龍介さ  
ん 79歳・将軍野)

灯油の値段が急激に上がっ  
ている昨今。省エネに心がけ  
て着膨れした自分の姿におか  
しいやら、情けないやら、鏡  
に向かうのが嫌になります。  
この怒りをどこにぶつけたら  
いいのでしょうか。風邪をひ  
かないようこの冬を乗り切る  
しかないと思っています(金  
足S子さん 64歳・金足)

雪が降りましたが、わが家  
の庭にまだつぼみの菊があつ  
たので、枝を切つて家の中の  
花瓶に生けたところ、きれ  
いに咲いてくれました。雪か  
きたいへんだけれども、がん  
ばろうつと!(ごんごんさん  
45歳・手形)

少子化の大切な命を守ろう  
と、「花まる見守隊・安全パ  
トロール」の腕章を着けて、  
朝の通学路での声かけ運動に  
一昨年から立っている。元氣  
でさわやかな「おはよう」の  
あいさつで私のほうがパー  
をもらう。校長先生から「無  
理しないで」といたわりの言

## 地域の話 おしえて!!

### 秋田ほっとHOTクリスマスフェスタ あったか・おいしい中央街区

寒い、暗い、何も無い...そんな秋田の冬のイメージを吹き飛ば  
そうと、12月23日と24日、仲小路周辺で「秋田ほっとHOTクリ  
スマスフェスタ」が開かれました。このイベントは地元5つの大学  
の学生たちによる実行委員会、秋田・仲小路振興会、NPOほっと  
アートあきたが主催。主会場となった日赤跡地では、郷土料理や  
モンゴル料理、メキシコ料理など、おいしさいっぱい屋台が並  
び、大きなツリーの前ではプレゼント交換も行われました。

実行委員長の石井宏典さん(国際教養大学2年)は「ちょっと寂  
しい秋田の冬を自分たちの手で何とかできないかって思ったん  
です。寒さの中、ここに集まったみんながホットになってくれれば」  
と話します。新しい冬のイベントとして定着するといいですね!



本場のタコスはどんな味?



会場にはサンタさんも駆けつけました



# おしゃべりかわらばん



NPO大森山動物園サポータークラブからポニーのおもちゃ2体をいただきました。動くんですよ！(ミルヴェ館に展示しています)



秋田ほっとHOTクリスマスフェスタを楽しんだ後藤晃基くん(旭南小3年)

## クリスマス楽しい！

仲小路のお店やアトリオンをまわるスタンプラリーがおもしろかった。ちょっと寒かったけど、あたたかい豚汁とサンドイッチを食べて体もほっかほか。プレゼント交換もあったし、楽しいクリスマスだったよ。

## ゼイキッズと税の勉強

税金のことをゼイキッズたちが丁寧に教えてくれました。すごくおもしろくて勉強になりました。お酒は代金の半分くらい、たばこは半分以上が税金だなんてびっくり！税金についてもっと詳しく勉強したくなりました。



寺内小学校の親子租税教室に参加した長岐佑仁さん(6年)と美紀子さん



海外ボランティアとしてタイで手工芸を指導する佐々木美保子さん(手形)

## タイの女性の力に

まだまだ自分もだれかの役に立つのではないかと思ったんです。あちらの独特の技術を生かせるように支援できたらいいですね。日本の素晴らしい手仕事もタイの人たちに紹介したい。不安より、楽しみな気持ちでいっぱいです。

葉をいただく。何歳まで続かな！過ぎたるは及ばざるが如し！医療費の問題にもなりかねないか。やはりこの年齢ではチヨコボラ(ちよこつとボランティア)が一番かなあ(富山栄子さん 87歳・八橋盛岡) 盛岡に行ってきた。盛岡市内を一周する「でんでんむし号」というバスがとても便利でした。どこから乗ってもどこで降りても百円なので、観光客だけでなく市民のかたにも好評のようでした。秋田にもこのようなバスがあればいいなあと思いましたが(めぐみさん 34歳・旭南)

係からひとこと  
民多利器、國家滋昏  
最近読んだ本の中でちょっと気になった言葉。「民が便利な物を使うようになると国が暗くなる」。「利器」には武器の意味もあるし、解釈もいろいろでしょうが、このころは携帯電話、インターネット等々、利器がいっぱい。もちろんその利便性は十分認めますし、自分でも使っています。ただ、その陰で「何か」を失っているような…。よし、今年はその「何か」を見つめる一年にしよう。  
冒頭は、今から約二千年五百年前、老子の言葉。につ、二千五百年前?! (渉)



## 新屋と雄和を屋形船で結ぶ 秋田悠久ラインが就航



12月8日、屋形船の第1便に乗船した池田弘さん(飯島)

## 思い出の雄物川

子どものころ雄和戸米川に住んでいて、雄物川でよく泳いでいました。それから50年以上経ち、風景は変わりましたが、船に揺られていると少年時代の思い出がはっきり浮かびます。

## 悠久ラインよろしく！

航路沿いだけでなく、秋田県全域の観光案内をしています。いつか民謡を覚えて披露しようかな、と思っています。夜は宴会もできるので、星空を眺めながらお酒を楽しんでみませんか。



屋形船のガイドをしている遠藤明美さん(仁井田)



## まちを明るく安全に

東北電力(株)秋田営業所とユアテック秋田営業所から、地域の安全・防犯に役立ててほしいと、防犯灯20灯をいただきました。夜間の安全な通行を、明るくあたたかい光で照らしてくれます。



## 救える命もっと

マックスバリュ東北親交会が、チャリティー野球教室の収益金で、AED(自動体外式除細動器)5器を寄贈してくれました。市では学校などに設置する予定です。尊い命を少しでも多く救えたら…。いざという時の安心につながりますね。